

◆瑞宝単光章

元筑西市消防団
分団長

いなば よしお
稲葉 義雄さん
(69歳・赤浜)



昭和50年、犠牲奉公の精神で明野町消防団に入団。平成元年明野町消防団分団長、平成17年からは筑西市消防団本部員を歴任。45年の永きに亘り、地域防災の要として活躍されました。「昭和61年の水害が今でも印象に残っています。受章は、多くの消防団員や仲間、地域のみなさんの支えがあったからこそと感謝しています。ありがとうございました」。

◆瑞宝単光章

元筑西市消防団
副団長

すずき けんいち
鈴木 健一さん
(72歳・村田)



昭和50年、郷土愛護の精神で明野町消防団に入団。平成元年明野町消防団分団長、平成17年筑西市消防団本部員を歴任。平成29年からは筑西市消防団副団長として指揮統率し45年の永きに亘り活躍されました。「名誉ある章をいただき大変うれしく思います。これも、みなさんのおかげと感謝しています。今後は、地域に貢献したいと思います」。

◆瑞宝双光章

元2等陸尉

おおはた しげのり
大畑 茂徳さん
(61歳・西保末)



昭和53年、陸上自衛隊に入隊。昭和56年武器補給処に配属後は、火器・車両の補給業務などに従事し、平成26年に退官するまでの36年間、自衛官として国の安全を支えてきました。「この度の受章は、家族、先輩・同僚の支えがあったることと心から感謝しています。今後も国防の一助となるよう、微力ながら貢献していきたいと考えます」。

◆瑞宝双光章

元茨城県警部

かわまた えつお
川又 悦夫さん
(72歳・幸町二丁目)



昭和43年、旧下館警察署に配属。主に交通部門で活躍し、警部として退職されるまで、交通事故の捜査、抑止などに尽力されました。「栄えある章を賜り、大変うれしく思います。良き上司、先輩方のご指導、そして昼夜問わず、支えてくれた妻が居てくれたからと感謝しています。今後は、これまでの経験を活かし地域に貢献していきたいです」。

◆藍綬褒章

元国勢調査員

はねだ よしひろ
羽田 嘉晴さん
(83歳・市野辺)



昭和42年の任命以来、平成31年までの50年間、統計調査に従事し、住みよい地域づくりのために尽力されました。「個人情報流出が懸念され、回答を拒否されたこともありましたが、地域のみなさんの協力、信頼により、調査を全うすることができました。これまでの知識や経験を活かし、今後も地域のために貢献していきたいです」。

春の叙勲・褒章

令和3年「春の叙勲・褒章」が発表され、本市からは、瑞宝単光章に2人、藍綬褒章に1人が選ばれました。また、危険業務従事者叙勲で、瑞宝双光章に2人が選ばれました。永年にわたって各分野の発展に尽力され、その功績が認められたみなさんをご紹介します。

筑西市からありがとう ～感謝状贈呈～

◆國府田 秀夫 様

長年にわたり、古里小学校区内で立哨指導を行い児童の安全を守り続けてくれました。

